

地方創生に向けて木や森林の新しい機能・用途を活かした林業6次産業化事業

取組開始時期	2014年4月	取組の カテゴリー	地域活性化	応募部門 (○を付ける)	○	PF会員間連携部門	一般部門
--------	---------	--------------	-------	-----------------	---	-----------	------

1. 団体名	株式会社那賀ウッド	2. 連携先の 団体	◎那賀町、◎株式会社イト日本技術開発
--------	-----------	---------------	--------------------

3. 取組 目的	森林資源の活用・林業を通じた地域振興と国土保全	4. 関連する ゴール	
-------------	-------------------------	----------------	---

5. 取組経緯

豊富な森林資源（森林率95%）を有す徳島県那賀町は「森林資源の新しい出口を創る」ためにマテリアル利用・エネルギー利用の両面から森林バイオマスの新しい利活用を目指してきました。事業推進のため技術・ノウハウ・ネットワークを持つ株式会社イト日本技術開発、地元森林組合などの共同出資により株式会社那賀ウッドを設立し、林業6次産業化に取り組んでいます。

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

那賀ウッドは森林資源の新しい出口として、「新しい機能」、「新しい用途」の製品・サービスづくりを行うことで山間地と都市における資源・資金・人材の循環を図っています。



-木や森林を活用した林業6次産業化事業-

取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

日本の国土は約2/3が森林の世界有数の森林国であるが、近年は森林が放置され荒廃が進む傾向が見られます。また、山間地域の過疎化・高齢化が進み森林管理の停滞や労働力問題、地域経済の縮小、生物多様性の劣化の他、土砂災害の被害拡大の一因にもなるなどの課題が生じており、林業再生による森林機能の回復と地域経済の活性化が求められています。

ステークホルダーとの連携

民間主導による官民連携の事業会社の設立により、地域に根付いた事業実施体制を構築しました。事業用地の整備をはじめ地元調整を行政が行い、材料の安定的な供給を森林組合が行い、技術・ノウハウをもつ民間事業者が支援することでスピード感と安定感を活かし、付加価値の高い製品・サービスを提供します。

モデル性・波及性

近年はプラスチックごみ問題や気候変動対策、SDGsの観点から、社会全体で化石燃料である石油由来の材料の使用を循環可能な自然素材に置き換える動きが加速しています。カーボンニュートラルにも貢献する木材は特に注目が高く、森林大国である日本における森林資源活用の波及性は高い。

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

事業実施体制

主体	強み	役割
那賀ウッド	地元雇用による事業実施体制	事業全般
エイト日本技術開発	バイオマス活用技術・ノウハウ、営業網、官民のネットワーク	加工技術支援 販路開拓支援
那賀町	町有林保有、地元調整	林業事業推進
木頭森林組合	森林管理、木材生産	材料供給など



成果と今後の方向性

■森林資源の循環促進

木粉を活用した新素材の開発が研究機関・メーカー各社において進められているなど、再生可能な森林資源を活用した商品・サービスがカーボンニュートラルな社会の実現に寄与しています。

■人材育成・木づかい普及啓発

地元の子供たちからも「地元の杉や技術が都会でかっこよく使われるなんて嬉しい」「那賀町は海には面していないが下流の川や海を支えているので誇らしく感じる」という声が聞こえるようになるなど、木づかい・環境・防災教育活動等により地域の意識も少しずつ変わり始めています。若手の林業関係就業者も増加傾向にあります。

今後も本事業の更なる成長を目指すとともに、官民連携での事業ノウハウを活かして新たな地域循環共生圏ビジネス創出に取り組みたい！

取組内容の詳細

多様な木製品の中でも、「**新しい機能**」をもつ製品の代表としては、木材をパウダー状に粉碎加工した「**木粉(もくふん)**」を製造しています。

植物である木は材料の状態では多量の水分を含み、色や比重も異なるなどバラつきのある素材ですが、材料の管理と加工ノウハウにより水分や粒度が安定したパウダーにすることで様々な機能を発揮し、かつ多様な活用が可能となります。

機能性 × 活用方法

- | | |
|-------|-------|
| ①吸水性 | ①混ぜる |
| ②消臭性 | ②成分抽出 |
| ③断熱性 | ③成分吸着 |
| ④抗菌性 | ④基材 |
| ⑤生分解性 | |
| ⑥香り成分 | |
| ⑦吸音性 | |

➔ 木粉の活用により資源循環利用が拡大



粉碎により新しい機能性を活かした「木粉」と「木粉活用製品」の事例

また、木工製品などの木粉化しない無垢の木製品についても、従来の木材産業や業界の垣根を超えた異業種との組み合わせによって木の意匠性や粘り強さを活かしたサーフボードやインテリアなど「**新しい用途**」の製品づくりを行っています。

モノづくりだけでなく、教育機関など幅広い業種の連携により子供から大人までを対象とした授業・イベントなどにより地域の人材育成や交流人口の増大にも貢献できるよう取り組んでいます。

木・森林 × 異業種

- | | |
|--------|-------|
| ①意匠性 | ①レジャー |
| ②快適性 | ②観光 |
| ③文化 | ③飲食 |
| ④環境 | ④教育 |
| ⑤生態系など | ⑤企業など |

➔ 木や森林を活用し資源・人材・資金の循環拡大



木や森林の新しい用途を活用した取り組み事例